

一般社団法人愛媛県精神保健福祉士会設立総会報告

平成 23 年 11 月 26 日（土）14:00～、一般社団法人愛媛県精神保健福祉士会設立総会・祝賀会を開催致しました。当日は、(社)日本精神保健福祉士会 竹中会長を招き、「精神保健福祉士団体としての責任と役割」と題して、講演をして頂きました。当日は90名近くの参加でした。

愛媛県精神保健福祉士会会長 丸田一郎より開会あいさつ

2011年11月1日を以って、一般社団法人を設立。これまでの任意の団体から社会的に信頼され、責任ある団体として生まれ変わりました。今後は、県会活動を基本としながらも、法人としての「責任」と「役割」を担えるよう、さらに精神保健福祉士としての専門性の発揮と資質の向上に取り組み、専門職機能団体として時代の要請に応えられるよう努めて行きます。



(社)日本精神保健福祉士会 竹中会長による講演

- ① 35年間のPSWの実践について
 - ・当事者から学び、仲間に支えられた。
- ② PSW協会活動の参画について
 - ・国家資格化に向けた活動。
 - ・本協会の法人化に向けた活動。
- ③ 協会活動の現状と課題について



・専門職団体に所属することは質の担保、構成員一人では出来ないことを組織で行う。

最後に・・・

- ・誰のための国家資格なのか、なんのための組織活動なのかを念頭に置く必要性。
- ・国家資格を有する専門職としての質の担保と社会的責務を果たすために、専門職団体の活動に参画し、今さらに問われているありように応えていく必要性。
- ・精神保健福祉士は対象者やその家族に誠意を持って、謙虚に向き合い支援していくこととソーシャルワーク実践を続けることが重要。

記念撮影♪♪



祝賀会風景♪♪

